

防衛省 × Sakana AI：AIエージェントによる次世代OSINT実証の全貌

実証プロジェクトの骨子と対象範囲

契約額
3億2,903万2,000円

2026年7月29日にSakana AI株式会社と締結された。



対象は
「公開情報（OSINT）」に限定

現時点では機密情報は扱わず、Webや有料DB等の公開データのみを解析対象とする。



マルチエージェント・
オーケストレーション
の活用

複数のAI役割（思考・実行・検証）を動的に使い分け、分析の信頼性を高める。

扱う情報	扱わない情報
 公開情報（有料・無料を問わないWeb、SNS等） 	 特定秘密の投入 本実証ではAIへ投入しない ----- 保護すべき情報 電子処理せず、全期間「書面のみ」で取り扱う

インテリジェンス・ワークフローと実装スケジュール

収集から検証までの一連の流れを自動化



発見



収集



重複排除



複数モデルでの矛盾
検出→引用付き分析

2027年度末までの2段階ロードマップ



2027年3月
官側試用を開始



2028年3月
最終成果を報告

敵対的情報操作への耐性が成功の鍵

偽情報やプロンプトインジェクションへの耐性、
出典の追跡可能性を重視する。